



株主の皆様へ

第77期 報告書

(平成23年3月21日～平成24年3月20日)

石塚硝子株式会社



## CONTENTS

---

- 株主の皆様へ ..... 2
- 事業の概況 ..... 3
- 業績推移（連結）・セグメントの業績… 4
- 財務諸表（連結）..... 6
- トピックス ..... 8
- 会社概況 ..... 9

表紙写真……ELLE a table フルーティー

フルーツをモチーフにしたELLE a tableのグラスが出来ました。シンプルでオシャレなデザインが中身を選ばないので使いやすく、扱いやすい商品です。

左記の写真……ダブルエフクロススクエアプレート

可愛いピンク色のプレートは、白の陶磁器とも相性が良く盛り付けの変化をお楽しみ頂けます。大きめのプレートは、ミニグラスやアミューズボールの器などの小振りな器との組み合わせでより一層可愛らしさを引き立てます。



代表取締役会長

石塚 芳三

代表取締役社長

山中 昭廣

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第77期報告書をお届けするにあたり、株主の皆様の平素のご支援に対し、心からお礼申し上げます。

当社グループの77期（平成23年3月21日から平成24年3月20日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

## ■社是・経営理念

### ■社是

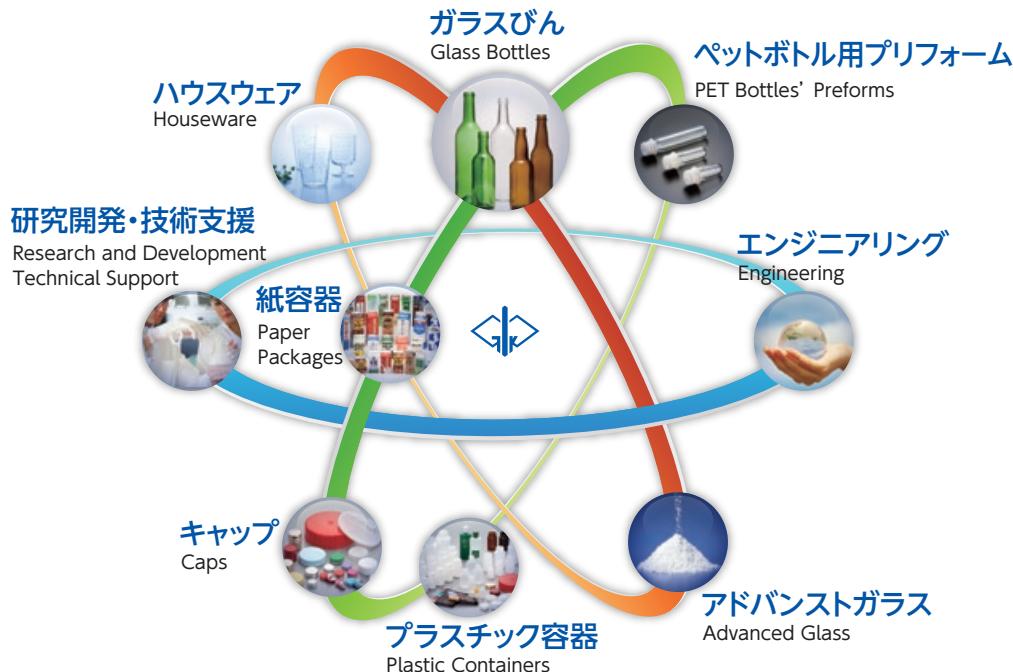
「誠実・努力・創造」

### ■経営理念

- (1) “信用第一” に心がけ、社内外の信頼を得る。
- (2) “企業は人なり” の理念で、人材の育成に努める。
- (3) “最高の品質” を求め、絶えず新技術を開発する。
- (4) “革新と創造” に満ちた永続的發展を続け、社会に貢献する。

# ガラスを究め、ガラスを超える

「ガラスを究め、ガラスを超える」を経営ビジョンとして、  
更なる新製品、新技術の開発に挑戦し、お客様にご満足を提供してまいります。



## ■事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興に向けた設備投資等に一部復調の兆しが見られたものの、欧州における金融不安に伴う円高や、中東の政情不安による原油価格の高騰などから、総じてデフレから脱却できないまま推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、5年～10年先を見据え、自ら変革し続け、グループ力を結集して『経営基盤を強化する』をコンセプトに、当期を第2年度とする「石塚硝子グループ中期経営計画」(ISHIZUKAイノベーション'78)の実行に取り組んでまいりました。

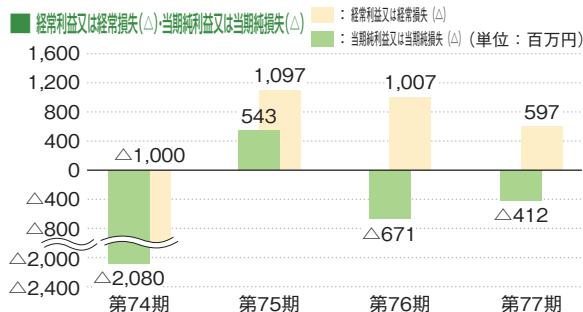
売上高につきましては、グループ全体の売上高は56,900百

万円(前期比1.6%増)となりました。利益面につきましては、原燃料を中心とした諸資材価格が前期比大幅にアップしましたが、売上増と引き続きのコスト削減努力により前期並みの経常利益を確保しました。しかしながら、当連結会計年度より連結の範囲に含めた中国の食器生産子会社において、現地調達した設備の不具合等による生産性・操業度の低迷により損失が増大し、連結の営業利益は前期比51.5%減の611百万円、経常利益は前期比40.7%減の597百万円となりました。また、最終損益は、法人税法の改正による繰延税金資産の取崩などにより412百万円の当期純損失(前期は当期純損失671百万円)となりました。

# 業績推移（連結）・セグメントの業績

## ■業績推移（連結）

### ■売上高



## ■セグメントの業績

### ガラスびん関連事業

ガラスびんは、震災の影響により一時的に出荷が増加したものの、その後の全体需要の低下に加え、夏場以降の天候不順もあったことなどから、売上高は18,979百万円（前期比1.4%減）となりました。



牛乳・飲料びん



泡立ちグラスプレミアム

### ハウスウェア関連事業

ハウスウェアは、梅の不作による貯蔵場の販売減と円高による輸入品の増加などにより一般市販品の売上が減少したものの、企業向けの大型景品の受注などにより、売上高は8,542百万円（前期比3.1%増）となりました。

## 紙容器関連事業

紙容器は、震災直後に受注が大幅に増加したこと及びシェアの維持・獲得のための充填機販売が伸長したことなどから、売上高は8,957百万円（前期比3.0%増）となりました。



各種紙容器



プリフォーム

## プラスチック容器関連事業

プラスチック容器は、プリフォーム軽量化に伴い販売単価が低下する傾向にあるものの、震災直後の飲料水不足への対応や積極的な拡販活動により出荷本数が大幅に増加し、売上高は16,764百万円（前期比2.1%増）となりました。

## その他

アドバンストガラスは、有機材から無機材への流れのなか、北米向けの抗菌剤の出荷が順調に推移しました。また、金属キャップの新規受注の増加や機器販売における大型受注があり、売上高は3,657百万円（前期比9.1%増）となりました。



抗菌剤

# 財務諸表（連結）

## ■連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当期	前期	科 目	当期	前期
	平成24年3月20日	平成23年3月20日		平成24年3月20日	平成23年3月20日
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流 動 資 産	27,395	27,071	流 動 負 債	25,861	24,548
現金及び預金	2,588	1,763	支払手形及び買掛金	5,507	5,684
受取手形及び売掛金	10,055	11,416	短期借入金	11,870	11,883
有価証券	100	100	1年内償還予定の社債	1,872	1,767
商品及び製品	8,669	8,883	－ス債	398	290
仕掛品	240	375	未払金	2,324	797
原材料及び貯蔵品	3,944	3,299	未払費用	2,399	2,735
繰延税金資産	913	849	未払法人税等	315	86
その他の他	893	417	賞与引当金	639	615
貸倒引当金	△ 10	△ 33	その他の	533	687
固 定 資 産	41,387	39,861	固 定 負 債	24,467	24,113
有形固定資産	34,817	31,459	社 債	8,637	9,259
建物及び構築物	8,598	7,939	長期借入金	6,202	4,595
機械装置及び運搬具	9,172	7,705	リース債	928	827
工具器具及び備品	1,681	1,223	長期未払金	381	366
土地	13,331	13,363	繰延税金負債	591	696
リース資産	1,289	1,090	再評価に係る繰延税金負債	3,034	3,477
建設仮勘定	743	136	退職給付引当金	3,957	3,972
無形固定資産	37	26	役員退職慰労引当金	23	21
ソフトウェア	17	9	汚染負荷量引当金	567	609
その他の他	19	16	負債のれ	7	166
投資その他の資産	6,532	8,375	資産除却債	18	-
投資有価証券	5,022	4,563	その他の	118	120
長期貸付金	-	949	負 債 合 計	50,328	48,662
繰延税金資産	1,057	1,772	純資産の部		
その他の他	515	1,179	株 主 資 本	10,737	11,301
貸倒引当金	△ 62	△ 89	資 本 金	5,911	5,911
繰延資産	166	190	資本剰余金	4,149	4,149
社債発行費	166	190	利益剰余金	945	1,508
資 産 合 計	68,948	67,123	自己株式	△ 268	△ 267
			その他の包括利益累計額	5,642	4,993
			その他有価証券評価差額金	919	550
			繰延ヘッジ損益	△ 13	△ 64
			土地再評価差額金	4,919	4,507
			為替換算調整勘定	△ 182	-
			少数株主持分	2,240	2,166
			純 資 産 合 計	18,620	18,461
			負 債 純 資 産 合 計	68,948	67,123

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

### ■連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	平成23年3月21日から 平成24年3月20日まで	平成22年3月21日から 平成23年3月20日まで
売上高	56,900	56,006
売上原価	47,252	45,117
売上総利益	9,648	10,889
販売費及び一般管理費	9,037	9,629
営業利益	611	1,260
営業外収益	585	483
営業外費用	599	735
経常利益	597	1,007
特別利益	50	0
特別損失	126	1,433
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	521	△ 425
法人税、住民税及び事業税	380	279
法人税等調整額	462	△ 90
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△ 320	—
少数株主利益	91	56
当期純損失(△)	△ 412	△ 671

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

### ■連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	平成23年3月21日から 平成24年3月20日まで	平成22年3月21日から 平成23年3月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,890	5,902
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,019	△ 3,808
財務活動によるキャッシュ・フロー	559	△ 2,774
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△ 0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	448	△ 681
現金及び現金同等物期首残高	963	1,644
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	277	—
現金及び現金同等物期末残高	1,688	963

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

### ■連結株主資本等変動計算書

当期（平成23年3月21日から平成24年3月20日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額					少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自 己 株 式	株主資本 合計	その 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 差 額	その 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
平成23年3月20日残高	5,911	4,149	1,508	△ 267	11,301	550	△ 64	4,507	—	4,993	2,166	18,461
連結会計年度中の変動額												
剰余金の配当			△ 140		△ 140							△ 140
当期純損失(△)			△ 412		△ 412							△ 412
自己株式の取得				△ 0	△ 0							△ 0
連結範囲の変動			△ 31		△ 31							△ 31
土地再評価差額金の取崩			20		20							20
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						369	50	411	△ 182	649	73	722
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 563	△ 0	△ 563	369	50	411	△ 182	649	73	159
平成24年3月20日残高	5,911	4,149	945	△ 268	10,737	919	△ 13	4,919	△ 182	5,642	2,240	18,620

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

### ■新製品情報

#### ① 「復刻梅びん」

懐かしい昭和の梅びんが蘇りました！

この度の「梅びん発売50周年」を記念して旧タイプの復刻版を発売いたします！  
1970年代に活躍したタイプで、当時のデザインが復刻ブームの現代に蘇りました。  
フタは浅めの形状で色も渋く深い赤。ハンドルやベルトはステンレス製で高級感があります。既存の注ぎ口付き内ブタはありませんが、その代わりにステンレス製のレードル付きで、レードルで梅酒をすくう所作が昔ながらのゆったりとした時間の流れを感じさせてくれます。果実酒レシピ付きで、家食（うちしょく）ブームの世の中にぴったりです。



#### ② 「復刻津軽びいどろ」

かつて津軽半島西海岸の七里長浜の砂から生まれた「津軽びいどろ」は、紀元前一世紀頃から受け継がれてきた「宙吹き」の技法で流麗なガラスの美を造り続けてきました。なかでも代表的な「青森」「七里長浜」「陸奥湾」の3シリーズは、津軽の自然を映した名品として広く親しまれました。その後諸事情により絶版となりましたが、この度、青森県伝統工芸士である職人たちの手で蘇らせる事が出来ました。



詳しくは「50周年特設サイト」をご覧ください。  
<http://www.umebin.com/>

インターネット通販「ガラス shop ISHIZUKA」  
からご購入できます。  
<http://www.rakuten.co.jp/shopishizuka/>

取り扱い店舗については下記までお問い合わせください。

お客様相談室 0587-37-2024



# 会社概況 (平成24年3月20日現在)

## ■会社の概要

商号	石塚硝子株式会社
本社所在地	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地 TEL：0587-37-2111（代表）
設立	昭和16年4月16日
株式市場	東証、名証1部
従業員数	871名
資本金	59億1千万円
事業内容	ガラスびん・ガラス食器・紙容器・プラスチック容器・セラミックス製品の製造販売及びそれらの加工品の製造販売。機器、プラント販売並びにガラスびん・ガラス食器の製造加工技術指導。

## ■役員 (平成24年6月15日現在)

代表取締役会長	石塚 芳三
代表取締役社長	山中 昭廣
取締役副社長	石塚 久継 (営業部門・管理部門管掌)
取締役兼執行役員	大橋 茂夫 (技術本部長兼アドバンストガラスカンパニー社長)
取締役兼執行役員	加藤 明 (管理本部長兼内部統制担当)
執行役員	下野 富二雄 (久金属工業株式会社社長)
執行役員	杉浦 一男 (ペーパーパッケージジカンパニー社長)
執行役員	杉浦 修 (技術本部研究開発センター所長兼新事業開発室長)
執行役員	毛利 賢司 (ガラスびんカンパニー社長)
執行役員	芳賀 宜文 (ハウスウェアカンパニー営業本部長)
執行役員	中西 登志夫 (ガラスびんカンパニー営業本部長)
執行役員	辻本 正人 (ガラスびんカンパニー生産本部長兼姫路工場長)
執行役員	町野 晃透 (ハウスウェアカンパニー社長)
執行役員	北山 隆弘 (管理本部財務部長)
執行役員	森 隆聡 (日本バリソン株式会社社長)
執行役員	畔柳 博史 (経営企画部長)
執行役員	田村 亮一 (ペーパーパッケージジカンパニー営業部長)
常勤監査役	杉 一彦
監査役	佐治 良三
監査役	前川 三喜男
監査役	後藤 武夫

(注) 監査役佐治良三、前川三喜男及び後藤武夫の3氏は社外監査役であります。

## ■事業所

本社・岩倉工場	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
東京支店	〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目1番5号 石塚ビル内
大阪支店	<ガラスびんカンパニー> 〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目3番34号 新大阪DOIビル <ハウスウェアカンパニー> 〒551-0031 大阪市大正区泉尾五丁目13番11号
名古屋支店	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
九州支店	〒812-0853 福岡市博多区東平尾一丁目17番12号
東京工場	〒306-0432 茨城県猿島郡境町大字下小橋880番地
姫路工場	〒672-8079 兵庫県姫路市飾磨区今在家1351番1
福崎工場	〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治498番地
町屋テクニカルセンター	〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目4番3号

## ■石塚硝子グループ

### 【製造会社】

日本バリソン株式会社	石塚硝子（香港）有限公司
PETボトル用 プリフォームの製造・販売 本社・東京工場：茨城県猿島郡境町 岩倉工場：愛知県岩倉市	ガラス食器加工・販売 本社：香港 深圳工場：中国広東省深圳市

### ウイストン株式会社

プラスチック製容器、  
及び中栓類等の製造・販売  
愛知県海部郡蟹江町

### 久金属工業株式会社

各種金属キャップの製造・販売  
本社・本社工場：大阪市西成区  
滋賀工場：滋賀県甲賀市

### 北洋硝子株式会社

ガラス食器製造  
青森県青森市

### 株式会社高田製作所

ガラス成形機及び少人化機械  
の設計・製作  
愛知県岩倉市

### 亞德利玻璃（珠海）有限公司

ガラス食器製造  
中国広東省珠海市

### 【販売会社他】

#### アデリア株式会社

ガラス食器販売  
東京都中央区

#### 石塚物流サービス株式会社

ガラス製品、プラスチック製品の  
検査・包装作業  
愛知県岩倉市

#### 石硝運輸株式会社

貨物運送取扱  
愛知県岩倉市

## ■株式の状況

発行可能株式総数	140,000,000株
発行済株式の総数	36,295,543株
単元株式数	1,000株
株主数	4,222名

## 大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	2,195	6.24
株式会社みずほ銀行	1,737	4.94
第一生命保険株式会社	1,500	4.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,318	3.75
旭硝子株式会社	1,210	3.44
株式会社損害保険ジャパン	1,105	3.14
愛知時計電機株式会社	962	2.73
石塚芳三	936	2.66
株式会社三井住友銀行	870	2.47
御幸ホールディングス株式会社	700	1.99

(注) 当社は、自己株式1,162千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ■株主メモ

事業年度	毎年3月21日～翌年3月20日
剰余金の配当基準日	3月20日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.ishizuka.co.jp">http://www.ishizuka.co.jp</a> ) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 全国本支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店	
未払配当金のみ、みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。		
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。



# 石塚硝子株式会社

ISHIZUKA GLASS Co.,Ltd.

## 株主の皆様のお声を聞かせてください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード **5204**

いいかぶ

検索



空メールにより  
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも  
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、  
右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



森の町内会  
問伐に寄与する紙  
[www.mori-cho.org](http://www.mori-cho.org)

この印刷物に使用している用紙は、  
森を元気にするための問伐と問伐  
材の有効活用に役立ちます。



ホームページのご案内

URL <http://www.ishizuka.co.jp>